

五味康祐の遺品オーディオによる レコードコンサート始まりました

～五味さんの音楽の贈りもの～

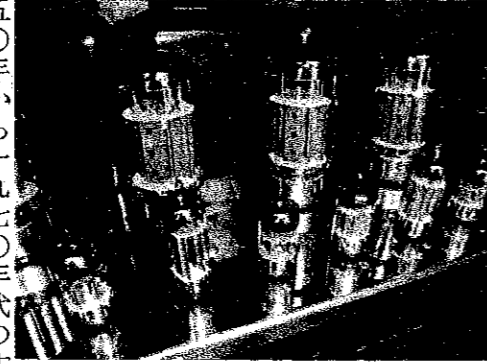
録音されました。これをかける装置で目をひくのは真空管です。盤をダイヤモンド針がこする小さな音を増幅するために、「真空管」の力を用います。一部特殊な真空管を除き、もう日本で

SPレコード(スタンダード・プレイング・ディスク)は、演奏時間片面三分から四分。蓄音機にかけて楽しめます。竹針を使った記憶のある方も多いかと思いますが、レコードを傷めないのは鉄針で、なんと今でも製造されています。レコード一枚かけたなら針も交換します。人の声の息遣いまで伝わるようなSPレコードの音は魅力的です。ちなみにSPレコードの素材は、あるカイガラムシの分泌液(！)で、落とすとすぐに割れてしまいます。

エンジン(ろうかん)にさかのぼる、レコードの歴史。大好きな演奏でも、それきりではつまらない、何とかして手元で好きな音楽を楽しみたいし、できれば出かける際にも持って歩きたい、と願い続けた私たちの長い歴史。戦前から戦後にかけて、私たちに音楽を届けてくれたディスクは「SPレコード」でした。

一九五〇年から一九七〇年代のすぐれた音響装置が、分室で展示している故・五味康祐のオーディオ群です。丁度、SPレコードの時代が終わり、LPレコードの全盛期にあたります。苦しいとき、嬉しいとき、作家・五味康祐の傍らにあったオーディオ装置とレコード。音楽を一生の友とした五味が大切にされたそれらの遺品で、今年の七月から、石神井公園ふるさと文化館分室で、レコードコンサートも始まります。音楽を奏でる、まるで楽器のようです。★★★申込方法は最終面にあります。

は製造していませんが、温まるまで時間のかかる真空管の透明なガラスの中に、小さな赤い光が宿ると、音楽を聴く時間がはじまるのです。そのあとの時代のディスクはCD、MD、そして「音楽はダウンロード」の時代になって今に到っています。



メインアンプの真空管
(マッキントッシュMC-275)

9・10月のイベント情報

日付	時間	イベント名	場所	講師等	定員	対象	費用	申込
9/3(水)	14:00~14:40	展示解説 展示室およびオーディオ展示室をご案内します。	石神井公園ふるさと文化館分室	解説：当室学芸員	なし	どなたでも	無料	なし
9/13(土)	14:00~14:40	展示解説 展示室およびオーディオ展示室をご案内します。	石神井公園ふるさと文化館分室	解説：当室学芸員	なし	どなたでも	無料	なし
9/14(日)	12:00~13:00	武蔵野音楽大学学生によるサロニックコンサート 木管五重奏によるクラシック音楽等を聴けます。	石神井公園の風文化公園管理棟内 多目的室	演奏： 武蔵野音楽大学学生	100人	どなたでも	無料	なし
9/27(土)	A回13:30~15:00 B回15:30~17:00	レコードコンサート 五味康祐遺品のオーディオによるレコードコンサートです。	石神井公園ふるさと文化館分室 五味康祐オーディオ展示室	解説：当室オーディオ 担当職員	各回20人	中学生以上	各回300円 当日払い	9/13(土)〆切
10/16(木)	14:00~14:40	展示解説 展示室およびオーディオ展示室をご案内します。	石神井公園ふるさと文化館分室	解説：当室学芸員	なし	どなたでも	無料	なし
10/19(日)	12:00~13:00	日本大学藝術学部学生によるサロニックコンサート クラシック音楽等の演奏が聴けます。	石神井公園の風文化公園管理棟内 多目的室	演奏： 日本大学藝術学部学生	100人	どなたでも	無料	なし
10/19(日)	14:00~14:40	展示解説 展示室およびオーディオ展示室をご案内します。	石神井公園ふるさと文化館分室	解説：当室学芸員	なし	どなたでも	無料	なし
10/25(土)	A回13:30~15:00 B回15:30~17:00	レコードコンサート 五味康祐遺品のオーディオによるレコードコンサートです。	石神井公園ふるさと文化館分室 五味康祐オーディオ展示室	解説：当室オーディオ 担当職員	各回20人	中学生以上	各回300円 当日払い	10/11(土)〆切
10/26(日)	10:30~12:00	講座「和」を学ぶシリーズ第7回 「親子で生ける秋の花」 伝統の生け花を親子で楽しく体験できます。	石神井公園の風文化公園管理棟内 和室	講師：石本弘國 (練馬区華道家道連盟会長)	親子15組 (1組3人まで)	小学1年生～ 中学3年生 を各々親子	1組700円 当日払い	9/30(火)〆切



〇 企画展情報

「松本零士展」

(開催中)～9月28日(日) 9:00～18:00

石神井公園ふるさと文化館分室 1階展示室
※毎週月曜(月曜が祝日の場合は翌平日)休室

〇 オーディオ展示室メンテナンス(音出し)情報

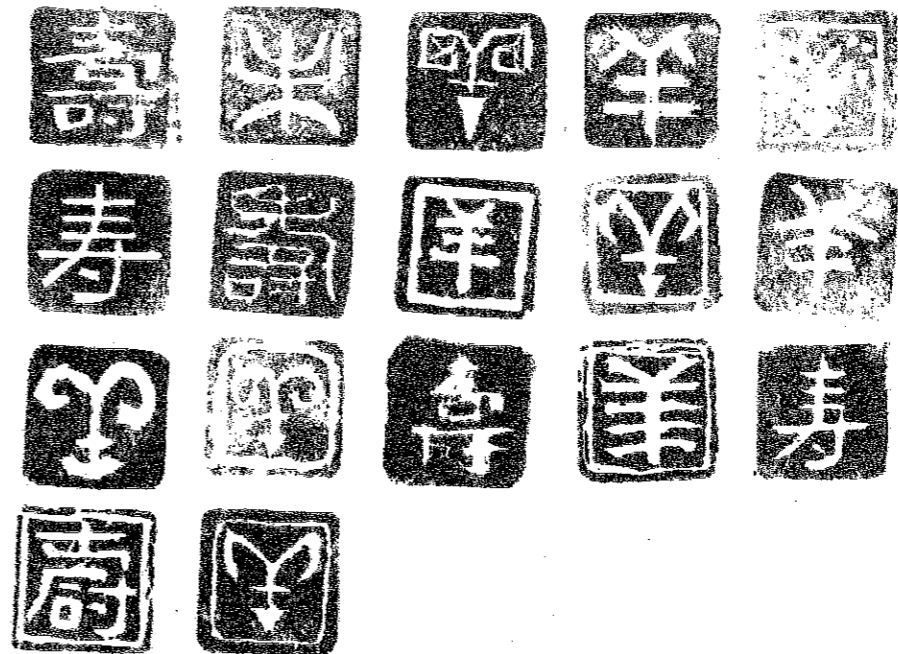
毎週火・木曜日

10:00～12:00 / 14:00～16:00

2階五味康祐オーディオ展示室にて
メンテナンス(音出し)を行っており、ご自由に試聴いただけます。

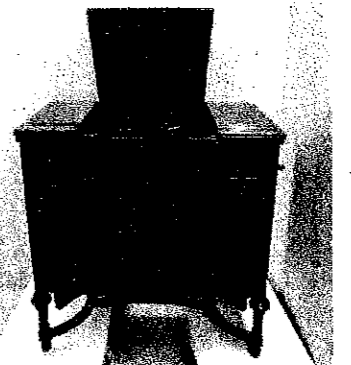
篆刻講座開催しました！

年間を通して日本の伝統文化を学ぶ、講座「和」を学ぶシリーズ。月に一回のペースで開催しています。第四・五回目は若手篆刻家・川内伯豊（はくほう）先生をお招きし、連続講座「篆刻を学ぶ」を実施しました。今回はシリーズ初の実作で、来年の干支「羊」「未」縁起の良い「寿」の字から一文字選び作成しました。一日目は選んだ字を好きなようにデザインしてから石に布字（字入れ）する作業、二日目はひたすら石を彫る作業です。作業中はみなさん真剣そのもの。静けさの中で響くカリカリと石を彫る音が、なんともいえない心落ち着く空間を作り上げていました。「むずかしいね〜」などと声をかけ笑いあいながらも、みなさん素敵な印を完成させ、アンケートでは「楽しかった」「また開催してほしい」「家でももってみたいと思う」などの感想がたくさんでした。最後には鑑賞会も行い、充実した連続講座となりました。みなさんが作られた印をぜひご覧ください。



～蓄音機からソラマメ～

ふるさと文化館に収蔵されていた、1925年頃の蓄音機の名機、「ビクトロラー」。春に修理をしたところ、すっかり若返って、良い音で鳴るようになりました。90歳の蓄音機が、70歳くらい若返った感じでした。ひとつエピソードが、蓄音機の中から、カラカラになったソラマメが3つ出てきました。その昔、ソラマメをつまみながら蓄音機を覗き込んだとき、コロコロと音がしたのでしょいか・・・当時高級車一台分ほどの価値のあった蓄音機。想像の広がるソラマメでした。



今月の作品

「ながいながいペンギンの話」

いぬいとみこ作

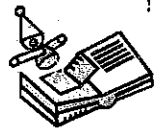
練馬区ゆかりの児童文学作家、いぬいとみこの代表作です。うみあらしの吹きすさぶ南極で生まれた、ペンギンのルルとキキ。ある日、なにもものにさらわれたルルは・・・。子どものペンギンが、さまざまな出来事にぶつかりながら、成長していくお話です。動物と人間との関係や、生きる力を考えさせてくれる、ロングセラーです。児童文学のジャンルではありますが、大人になってからこの本を読んで、ファンになった方もいらっしゃるのではないでしょうか。



【お知らせ】

展覧会「絵本の森へようこそー練馬区ゆかりの絵本作家・童画家・児童文学者たちー」

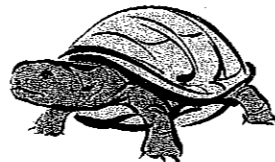
十月十一日(土)～十一月二十四日(月・休) 分室1階展示室にて開催予定！
お待ちしております。



おはようございます、珍客さん。

ある朝、いつもの通り出勤すると、窓の方でなにやらワーワー、キヤーキヤー、とにぎやかな声。近寄ってみると、なんとまあ！カメさんではないですか！全長 30cm ほどの、立派なカメです。どうやらお隣の三宝寺池から遊びにいらした模様。お隣とはいえ、長い道のりだったことでしょう。甲羅にへばりついた泥や草が道中を物語ります。挨拶をして顔をのぞきこむと、ニヤ〜ッと笑っています（もともとそのような顔立ちなのでしょうが）。朝から珍しいお客様の来訪に、我々はうっとり。そういえば少し前ですが、公園内で小さなヘビも見かけました。そして夜には、カエルの合唱や、フクロウと思われる鳴き声も聞こえてくるのです。自然豊かな公園です。カメさんのその後ですが、甲羅はすっかりきれいに洗われ、無事、池にお帰りになりました。

また時々、遊びに来ていただけると嬉しいです。



石神井公園ふるさと文化館分室
アクセス

最寄駅：西武池袋線 石神井公園駅
(有楽町線、副都心線直通)

- ・石神井公園駅南口から徒歩 15分
- ・石神井公園駅北口から西武バス「吉祥寺駅行き」約 5分、「石神井郵便局」下車 1分

